

国際交流企画展

定窯

ていよう

— 窯址発掘成果展 —

Benjarang Exhibition

"Bring Home: The World of White Elegance"

— From Archaeological Findings —

優雅なる白の世界



平成25年11月23日(土・祝) — 平成26年3月23日(日)

同時開催【特集展】「人間国宝 塚本快示 — 定窯白磁の美を追い求めて」

【平常展】安宅コレクション 中国陶磁・韓国陶磁、

李秉昌コレクション 韓国陶磁、日本陶磁、沖正一郎コレクション 鼻煙壺

【開館時間】午前9時30分〜午後5時

※ただし「OCHA光のルネサンス2023」期間(12月15日(日)〜12月25日(水))は午後7時まで
※入館はいずれも閉館の30分前まで

【休館日】月曜日(12/23(祝)、1/13(祝)は開館、12/14(土)、1/14(火)、年末年始(12/28〜1/4)

【主催】大阪市立東洋陶磁美術館、河北省文物研究所、河北省博物館

【企画協力】株式会社アサヒワールド

【料 金】一般800円(640円)、高大生480円(400円)

()内は20名以上の団体料金/中学生以下、障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)、
大阪市内在住の方(要証明)は無料

The Museum of Oriental Ceramics, Osaka

大阪市立東洋陶磁美術館

moc
OSAKA

皇帝も愛した、夢のアイボリーホワイト

定窯は河北省保定市曲陽県に位置する中国の著名な白磁窯であり、宋代五大名窯の一つにも挙げられています。定窯白磁は、唐代から元代に至るまで長い歴史を有しており、なかでも宋代から金代にかけては宮廷用器も数多く生産され、「牙白」と呼ばれる象牙のような白色（アイボリーホワイト）を特色とする優雅な定窯白磁は、皇帝はじめ士大夫などにも広く愛好されました。

定窯の窯址は廢墟となった後長らく謎でしたが、1934年に中国の陶磁研究者の葉麟趾（1888・1963）によって河北省曲陽県澗磁村一帯にあることが明らかにされ、日本の著名な陶磁研究者の小山富士夫（1900・1975）が1941年に窯址を実際に調査したことはよく知られています。

2009年9月から2010年1月にかけて、河北省文物研究所は北京大学考古文博学院、曲陽県定窯遺址文物保管所と共同で定窯窯址の本格的な考古発掘を実施し、定窯の分期・編年研究や焼造技術の変遷など定窯に関する多くの問題を解明する上での重要な発見と成果を得ました。この発掘は2009年の中国十大考古新発見の一つにも選ばれており、中国陶磁史上の重大発見として国内外から注目を集めました。

本展では定窯白磁の歴史を解明する上で極めて重要な意義をもつこの定窯窯址の出土品66点を日本で初めて紹介します。窯址出土の破片を通して、優雅なる定窯白磁の発展の歴史とその美の秘密に迫ります。

なお、本展に併せて平常展では当館所蔵の定窯白磁の特集コーナーも設けますので併せてお楽しみ下さい。

白磁獸形枕（五代）



白磁貼花人物文五足香炉（北宋初期）



白磁刻花童子唐草文方形双耳盒（北宋初期）



白磁梅瓶（北宋中期）



白磁仏像（北宋中期）



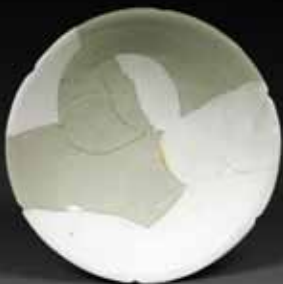
白磁刻花蓮弁高足香炉（北宋晩期）



白磁刻花龍文碗（金前期）



白磁刻花龍文・東宮・錦輪花盤（金後期）



すべて河北省文物研究所蔵

同時開催【特集展】「人間国宝 塚本快示——定窯白磁の美を追い求めて」

【平常展】安宅コレクション 中国陶磁・韓国陶磁、李秉昌コレクション 韓国陶磁、日本陶磁、沖正一郎コレクション 鼻煙壺

【開館時間】午前9時30分～午後5時

※ただし、OSAKA光のルネサンス2013期間（12月15日（日）～12月25日（水））は午後7時まで
※入館は5分前でも開館の30分前まで

【休館日】月曜日（12/23（祝）、1/13（祝）は開館、12/14（土）、1/14（火）、年末年始（12/28～1/4）

【主催】大阪市立東洋陶磁美術館、河北省文物研究所、河北省博物館

【企画協力】株式会社アサヒワールド

【料金】一般800円（640円）、高大生480円（400円）

（ ）内は20名以上の団体料金 / 中学生以下、障がい者手帳等をお持ちの方（介護者1名を含む）、大阪市内在住の方（要証明）は無料

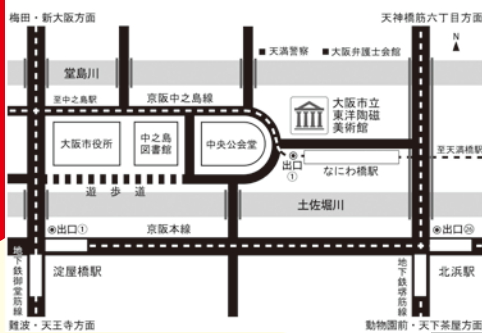
【交通】京阪中之島線「なにわ橋」駅下車すぐ、地下鉄御堂筋線「京阪本線」淀屋橋、

地下鉄堺筋線「京阪本線」北浜「各駅から約400m、大阪市中央公会堂東側

【問合せ】大阪市立東洋陶磁美術館 〒530-0005 大阪市北区中之島1-1-26

電話 06・6223・0055 Fax 06・6223・0057 <http://www.moco.or.jp>

moc OSAKA



The Museum of Oriental Ceramics, Osaka 大阪市立東洋陶磁美術館